

春の部優秀賞十首

クマ注意の看板立てる川原に
ちゅうい かんばんた かわはら

摘り残されし
と のこ

路のたう敷多
ふき どうあまた

盛岡市 小野 泉

もりおかに

名のみとはいえ春を告げ
な はる つげ

材木町のよ市始まる
ざいもくちやう いちはじ

盛岡市 鈴木 充

ふるさとに

りんごの花はほころびて
はな

芳しその香今日「節子の忌」
かぐわ かきよう せつこ き

東京都新宿区 佐藤 慶子

いま
今はない

しろあとした ぶとくでん
城跡下の武徳殿

あどちあゆ せいしゅん かぜ
跡地步めば青春の風

釜石市 谷藤 稔

もりおか
「盛岡さよくおでんした」と迎えらる

たましい し
魂に沁みる

ひびき
さんさの響

東京都江戸川区 佐藤 春夫

つど
もりおかに集う

ろっこんさい
みちのく六魂祭

どち はなふ すす
柗の花降りパレード進む

東京都江東区 藤村 清彦

オーオーと

しろ とりら こえ せ
白き鳥等の声を背に

にどな ばしこ こざかた
二度泣き橋越えさらば不來方

埼玉県越谷市 倉部 りえ

さんちよう わし かたち くず
山頂の鷲の形が崩れきて

わ や さくら
我が家の桜

いま咲かんとす

盛岡市 中島 久光

きたかみがわ
北上川に

さが かわあそ
めだか探しの川遊び

たくぼくけんきゆうさんぼ まな
啄木研究散歩で学ぶ

盛岡市 坂本 由美子

はる
春なれば

くも えりま き
雲の襟巻き着こなして

はながたやくしや いわてさんかい
花形役者の岩手山塊

埼玉県深谷市 栗林 孝安

平成二十四年六月選 春の部

投稿数 六百六十九首

選者 松田 久恵氏